



公益社団法人 北海道社会福祉士会 子ども未来部会

子どもの未来を考えるセミナー

～キャリアパス助成対象事業「子どもの未来を支える専門職研修会」～

○開催目的

子どもの貧困、いじめや不登校、虐待、社会的養護、障がい児支援、親や世帯の複合課題などと制度をもたいで課題が山積するなか、本会では、未来ある子ども達が安心して成長できる社会の構築を図ることを目的として2016年より子ども未来部会を設置しています。

特に、子ども家庭福祉に関する法制度は改革的に進められており「子ども・子育て支援制度（2015年）」の施行、子どもが権利の主体であることを明確化し、家庭と同様の環境における養育の推進を柱にしている「児童福祉法の改正（2016年）」、そして改正法の理念を具体化すべく示された「新しい社会的養育ビジョン（2017年）」などと大きく転換期を迎えているところです。

また、地域共生や我が事・丸ごとなどと世代・分野を超えた地域における包括的な支援や連携のあり方も検討されているところです。

これら転換期を迎えているなかで「子ども家庭福祉サービス供給体制のあり方」をライフワークとして研究を続け、制度・政策的議論の中心的役割を担ってきた柏女霊峰氏（淑徳大学総合福祉学部教授）をお招きし、これからの子ども家庭福祉について、関心のある皆様とともに考えることを目的に開催いたします。

○日 時 平成30年8月4日（土） 午後2時～午後5時まで

○会 場 かでる2.7 5階 520会議室（札幌市中央区北2条西7丁目）

○プログラム（予定）

時 間	内 容
13:30	受 付
14:00～14:10	開会・開催挨拶
14:10～15:40	基調講演 「子ども家庭福祉の課題 ～地域における包括的支援が潮流の中で～」 淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 教授 柏女 霊峰 氏
15:40～15:50	休 憩
15:50～17:00	がやがやタイム ★参加者がグループに分かれ「がやがや」と情報交換をします。
17:00	終 了

○講師紹介

柏女 霊峰（かしわめ・れいほう）氏

1952年福岡県生まれ。1976年東京大学教育学部教育心理学科卒業後、1976～1986年千葉県児童相談所において心理判定員として勤務。1986～1994年厚労省児童家庭局企画課勤務（1991年4月より児童福祉専門官）、1994年淑徳大学社会学部助教授を経て、現在。

現在：淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授・同大学院教授、臨床心理士、石川県顧問、厚生労働省社会保障審議会社会的養育専門委員会委員長、内閣府子ども・子育て会議委員、東京都子ども・子育て会議会長、東京都児童福祉審議会副会長、日本の子どもの未来を考える研究会座長など。

主 著：『子ども家庭福祉サービス供給体制』中央法規出版、2008年

『子ども家庭福祉論』誠信書房、2009年

『子ども・子育て支援制度を読み解く』誠信書房、2015年

『これからの子ども・子育て支援を考える』ミネルヴァ書房、2017年 その他、多数。

○参加対象 本会会員、子ども家庭福祉・子育て支援に携わる専門職、本セミナーに関心のある方

○定 員 100名（定員になり次第、締め切ります）

○参加費 会員：500円、非会員：1,000円

○お申込み・お問い合わせ先

下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、郵送・FAX・メールにてお申込み下さい。

公益社団法人 北海道社会福祉士会事務局（平日 9:30～16:30）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

電話 011-213-1313 FAX 011-213-1314 メール info@hokkaido-csw.or.jp

○申込締切 平成30年7月27日（金曜日）

北海道社会福祉士会 事務局 行 《FAX 011-213-1314》

『子どもの未来を考えるセミナー』 参加申込書

氏 名		会員（会員番号	）・ 非会員
所 属			
連絡先	（電話番号）		

※個人情報については、参加集約・定員超過によるキャンセルのために使用させていただきます。